

第3回 京丹波町子ども・子育て審議会 ～ 次 第 ～

日 時：令和6年3月1日（金）

午後1時15分～

場 所：京丹波町役場2階 大会議室

1 開会

2 開会あいさつ

明田 良子 会長

3 講演…資料

テーマ：ポストコロナの時代を生きる子どもたち

講師：佛教大学副学長 原 清治教授

（京丹波町子ども・子育て審議会アドバイザー）

休憩（※審議会委員以外の皆様はここまでのご参加となります）

4 講演に関するご意見・ご質問

5 事務連絡（次回以降会議予定）

令和6年5月（予定）

6 閉会あいさつ

藤田 道子 副会長

■原清治教授プロフィール

学校で起こるさまざまな問題の背景となる要因や、そのメカニズムについて研究され、学力低下の問題や、携帯電話を使ったネットいじめなどを中心に論文や本を執筆されています。また、文部科学省や日本学術振興会の委嘱委員、京都府私立学校審議会副会長、京都府いじめ調査委員会委員、京都府、京都市、大阪府、滋賀県などの教育委員会や行政のさまざまな教育計画や政策立案にも関わっておられ、京丹波町子ども・子育て審議会には平成25年の第1期から、会長やアドバイザーとして講演や審議に参加いただいております。

【主な講演テーマ】

- ・コロナ禍の生活が子どもに与える影響について（令和3年度の審議会で講演いただいたテーマです）
- ・現代社会に生きる子どもたち～インターネットといじめ問題～
- ・インターネットと子どもの人権
- ・ネット教育のあるべき姿を考える
- ・『なぜ学ぶのか、学ぶ楽しさ』について

【研究テーマ】

いじめ（ネットいじめを含む）、不登校、学級崩壊、学力低下など、学校で起こる教育課題、フリーター、ニートなどの若年就労問題